

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 4 月 10 日

事務事業名		大和駅前公園管理運営事業			事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け			新規/継続	継続	事務事業No.	040501000767
総合計画の施策名		0405 住環境の整備と景観の形成			単独/補助	単独	所属課	060201
政策名		04 快適で潤いのある生活環境づくり			主要事業	対象外		都市整備課
施策名		05 住環境の整備と景観の形成			市長マニフェスト	対象外		
基本事業名		01 住生活環境の整備			未来PJ事業	対象外	グループ	整備・管理G
					合併建設計画事業	対象外		
財務会計上の位置付け					事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計	
	01	08	04	02	01	00	公園事業	
法令根拠	都市公園法、桜川市公園条例				単年度繰返し (年度~)			
					← 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>大和駅前公園は、通常の公園と違い駅舎と一体型している公園である。公園管理を業務委託により樹木、寄せ植え等の剪定、除草、清掃等の作業を実施する。</p> <p>また、駅舎休憩所の管理については、同建屋にあるトイレが数回にわたり放火被害にあったことや駅前駐車場 (一時利用) の料金納入箱の被害にあう度合が増えたことから、防犯カメラを2基設置した。</p> <p>平成23年10月から機械ゲートに切り替えたので、料金の盗難はなくなった。</p> <p>また、東日本大震災により破損した駅舎・灯籠・東屋・弁天池等の災害復旧工事を実施した。</p> <p>平成26年度に駅舎から自転車置場へ向けて防犯対策のために防犯カメラを2基設置した。</p>	<p>施設に関する契約事務の遂行。</p> <p>施設の維持管理が適切に行われているかを随時チェックする。</p> <p>休憩所トイレ清掃・トイレトーパー補充等を行っている。</p> <p>防犯対策として警察と連携を図り見まわりの強化を行っている。</p>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
施設に関する契約事務の遂行。維持管理が適切に行われているかを随時チェックする。休憩所トイレ清掃・トイレトーパー補充等を行っている。防犯対策として警察と連携を図り見まわりの強化を行っている。	管理地面積	m ²	4,035.00	4,035.00	4,035.00	4,035.00	0.00
	トイレ清掃回数	回	156.00	156.00	52.00	52.00	0.00
	休憩所清掃回数	回	52.00	52.00	52.00	52.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
大和駅の利用者や地域の市民	桜川市の人口	人	42,444.00	42,048.00	41,652.00	41,256.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
快適な駅休憩所をJR乗降者ばかりでなく、地元の住民にも快適な空間を提供する。	良好な状態が保たれていると思う市民の割合	%	33.50	40.00	42.00	45.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入	事業費	財源内訳	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	期間限定 総投入量
				(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
量	費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	1,774	1,658	1,658	1,658	0	0
	事業費計 (A)	千円	1,774	1,658	1,658	1,658	0	0	
量	費	正規職員従事人数	人	3.00人	3.00人	3.00人	3.00人	0.00人	/
		述べ業務時間	時間	55.00	55.00	55.00	55.00	0.00	
		人件費計 (B)	千円	160	160	160	160	0	
	トータルコスト (A)+(B)	千円	1,934	1,818	1,818	1,818	0		

事業費の内訳	28年度事業費 実績 (千円)			29年度事業費 予算 (千円)		
	科目	金額		科目	金額	
	11 需用費	700		11 需用費	700	
	12 役務費	4		12 役務費	4	
	13 委託料	554		13 委託料	554	
	14 使用料及び賃借料	400		14 使用料及び賃借料	400	
	合計	1,658		合計	1,658	

(4) 当該年度の実施内容

※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する	29年度の事業内容	30年度の事業内容	31年度の事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 			

事務事業名	大和駅前公園管理運営事業	事務事業No.	40501000767	所属課	都市整備課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？

JR水戸線の大和駅前にあることから通勤、通学者の鉄道利用者が多く利用している。JR・鉄道利用者・地元住民からの要望を受け管理運営事業を開始した。無人駅であり放火や器物等の破損被害や、駐車場の有料化で現金納入箱が設置されたことで防犯対策として、防犯カメラを設置し、24時間監視体制で防犯効果を向上させた。（現在は駐車場料金は機械ゲートへ移行。）また、平成26年度には、生活安全課により駅舎から自転車置場に対する防犯カメラ2基を設置し防犯対策向上を図った。

(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？

駐車料金は安くても良いが、無人納入箱へ投入することから、時によっては小銭が無い場合は釣銭がもらえないので困る。領収書がもらえない。回数券を買いたいが平日の就業時間のみ販売購入できないなどの苦情があった。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持

現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	地域の高齢者や子供たち、JRを利用する桜川市民が安全快適に利用でき憩いの場となっている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	地域住民をはじめJRを利用する桜川市民が利用しているので妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	公園管理事業区域と管理内容が限定されているため、向上の余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	駅舎と一体型公園となった特殊な状況でもあり廃止するのは難しい。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input type="checkbox"/> 余地がない	る辞する事業は特になし。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない	規定された委託単価・価格で委託実施しているので削減するのは難しいと思われる。事務遂行にあたっては人件費削減は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	多くに桜川市民・鉄道利用者が利用する公園を管理する事業であるため、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																													
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	維持管理に関して、駅舎の閉鎖や施設管理を地元団体の住民や団体に委託をしている。その方々の高齢化が進んでおり、体力的にも難しくなってきた。今後の委託体制は要検討事項かと思う。																													
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																													
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																													
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		成果	低下				維持			
		コスト																													
		削減	維持	増加																											
成果	向上																														
	維持		○																												
成果	低下																														
	維持																														
		(6) 事務事業優先度評価結果																													
		成果優先度評価結果																													
		コスト削減優先度評価結果																													

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>